

令和3年度 青年部活動報告書(令和3年.4～令和4年.3)

全青会理事提出日 第2回 令和3年9月30日

県 名: 近畿ブロック
報告日:
報告者: 坂本泰雄

1. 都道府県青年部の活動報告

都道府県名	年月日	活 動 報 告
京都府 奈良県 大阪府	9月11日	青年部役員会(WEB会議)
	10月12日	定例会を開催予定 事業等は活動なし
	7月21日	技術委員会:坂本建設(有)の工場にて、キーエンス様とフルサト工業様にご協力 いただきまして、三次元測定機と、静電塗装機の実演会を開催した。
	8月3日	第4回役員会をzoomにて開催した。
	8月27日	経営委員会:杉本会計事務所の、税理士 杉本和也先生にご協力いただき、 【決算書の見方】の勉強会を、zoomにて開催した。
	9月3日	第5回役員会をzoomにて開催した。

2. ブロックの活動報告

年月日	内 容

3. 構造設計者との交流活動の状況報告(各府県で実績があれば記入願います。)

年月日	内 容

4. その他(近況報告・市況等)

府県名	内 容
京都府	鋼材の入手難で各FABが工事を取りにくい状況があります。工期の延期などゼネコンと協議し何とか受注できている状況。また、鋼材・副資材費の高騰・サイズの欠品納期が遅れるほど大変 厳しい状況が続くと思われます。
滋賀県	コラム(BCR)の仕入れ難が続いており、同時に価格も高騰しているため、見積もりがやりにくい。 各社ばらつきはあるが、全体的に仕事量は少なく稼働率も低くなってきており、先行きは悪い。
兵庫県	受注物件の図面確定前の発注業務でロスが大きい。H形鋼、鋼板はまだ価格上昇するとの事。 見積もり件数は若干増加。大型案件の引き合いは再来年以降の物件。
和歌山県	仕事量に関してはHグレードは年末更に来年にかけては明るい兆しが見えてきている 。しかしながら、鋼材価格の急騰、鋼材納期の長期化、受注単価の問題等緊迫した状況である。 MRグレードは、苦しい状況がまだ少し続く状況ではあるが、仕事量に関しては、来年は戻りつつ あると思います。
奈良県	鋼材の品薄感が落ち着きを見せず未だ厳しい状況。材料の入荷が遅れることにより、製作工程を 圧迫する状況が続いている。県内ファブは全体的に高い稼働率で動いている。
大阪府	仕事の山積みとしては各社バラツキがあるが、全体として少ない状況が続いている。 鋼材の値上がりが続いており、また入手難の材料が増えており、各社とも対応に追われている。
※この報告書は全国配信しますの個人情報や誤報となるものの記載はお控えください。	